

Photo Yaotsu



「水源の森づくり」活動を実施

キリンビール(株)名古屋工場社員やアピタ・ピアゴのキャンペーン当選者、町内ボランティア、職員らの合計155名が「キリン木曽川水源の森」でサクラの間伐作業やナメコの栽培体験を行いました。

この活動は、同社の森林保全を目的とした社会貢献活動の一環で、「キリン木曽川水源の森づくり協定」に基づくものです。

当日は6班に分かれ、地元の森林組合、林業家の方々の助言を受けながらサクラの間伐やナメコの菌打ちを行うとともにマイ箸づくりも行われ、森の恵み・大切さを学びました。



▲ ナメコの菌打ちをする参加者



動物たちのコンサート開催

ファミリーセンター大ホールにて、可愛い動物たちによるコンサート「音楽の絵本」が開催されました。会場に訪れた親子は、ライオンの奏でるトランペットや、ウサギの弾く弦楽器の音色に楽しげに耳を傾けていました。本格的なクラシックから子どもも口ずさめる楽曲まであり、会場の全員がリズムに合わせて体をゆらしたりいっしょに手拍子をしたりと音楽の世界に浸り、聞き入っていました。



▲ ステージで演奏を披露する動物たち



消防積載車引渡式を実施

第4分団潮南中班に配備される、小型動力ポンプ付き積載車の引渡式が、役場防災センター前で行われ、町長より代表者へ積載車の鍵が引き渡されました。鍵を受け取った中班班長の佐々木晋さんは、力強い面持ちで謝辞を述べました。



▲ 積載車の引渡しを受けた中班のみなさん



第20回潮南へボ祭り開催

潮南環境改善センターで「第20回潮南へボ祭り」が行われ、愛好者が育てたへボの巣コンテストやへボの巣オークション、へボ飯の配布などが行われました。

コンテストには、24人41巣が集まり、巣だけの重量を量り競われた結果、3.02kgの巣を育て上げた瀬瀬敏弘さん(八百津)が1位に輝きました。

おめでとうございます。



▲ 出品された多くのへボの巣を見学する来場者のみなさん